



堤 じゅん 太

つつみ

国民民主党公認 衆議院議員大分1区候補者

想いを実現する
国民民主!



掲示責任者 福崎 智幸
大分市大手町2丁目2-7 田原ビル 201

印刷者 株式会社 栄工社
大分市城崎町2丁目4-39

Democratic Party For the People

住みよい大分を創る3つの柱！

1.生活を支える！

- 働く者の手取りをもっと増やす
 - ・現役世代の社会保険料負担を軽減
 - ・住民税の控除額「110万円の壁」を178万円まで引き上げ
 - ・再エネ賦課金（2万円程度／年）を廃止
 - ・年少扶養控除の復活
 - ・介護と子育ての両立ができるWケア支援
- 先輩世代が住みよいまちへ
 - ・孤立する独居高齢者への支援
 - ・本人・家族が望む最期を支援する終末期医療（人生会議制度化等）
- 働くことを通した自己実現と社会参画の促進
 - ・就職氷河期世代への伴走支援
 - ・障がい者雇用の促進

2.安全を守る！

- 国を守る
 - ・スパイ活動防止対策
 - ・踏み込んだ経済安全保障の議論
 - ・領海・国境・離島対策
 - ・「外国人土地取得規制法」の制定
- 自然を守る
 - ・里山保全による森林火災・土砂災害の防止、人獣境界づくりと水源涵養
- 食料を守る
 - ・食料安全保障基礎支払（10aあたり15,000円+政策加算）による農家の手取り確保
 - ・米価の安定、食料の安定確保
- エネルギーを守る
 - ・安全確保や地域理解を前提とした原子力エネルギーの活用
 - ・メタンハイドレート、海底石油、大陸棚の利権と開発

3.次世代につなぐ！

- 次代の教育
 - ・プログラミング教育の充実
 - ・ネットリテラシー教育
 - ・求職者の再教育の充実とデジタル人財の育成
- 見落とされがちな若年層対策
 - ・ヤングケアラー支援
 - ・脱ひきこもり支援
- 少子化対策
 - ・男性の不妊治療の普及啓発と促進
 - ・全面的国選付添人制度の充実



堤じゅん太は、皆さんの想いを実現します！

堤じゅん太 プロフィール



homepage



X



YouTube



instagram

生い立ち

1978年6月、佐賀県唐津市に生まれ、福岡で育ちました。1991年に福岡市立赤坂小学校を卒業し、福岡教育大学附属福岡中学校を経て、久留米大学附設高等学校を卒業。京都大学総合人間学部を卒業しました。

政治への道

大学卒業後、民間企業に入社。地元の青年会議所での活動を通じて、政治と生活が直結していることを実感しました。2009年、31歳で長岡京市議会議員に初当選。その後2期5年務め、2015年には京都府議会議員に当選し、2期8年間、人口減少対策や福祉問題、男性不妊治療等に取り組み、特に就職氷河期の就職支援に力を注ぎました。2023年の府議選で落選後、昼は障がい者雇用の現場で農福連携に取り組み、夜は牛乳配達のアパートで生活を支えました。政治の道への悩みが積み重なり、海外から日本の良さを客観的に見直すために、パキスタン、トルコ、エチオピア、エジプトを巡る旅に出ました。

世界を見て、改めて日本の可能性と課題を痛感。地方議員の限界も感じる中で、2025年4月、国政への挑戦を決意しました。政策と理念が一致する国民民主党の公募に応募し、榛葉幹事長の推薦を得て、大分1区から立候補することとなりました。

堤じゅん太の想いと政策

国の財産は人。人を守り・育て・次世代につなげるこそ、政治の本質です。

どの時代、どの地域でも、次世代を担う子ども達を育み、これまで社会を担ってきた先輩世代を支えていくのが人間社会です。現役世代に光を当てる政策の実現に取り組みます。

日本の安全保障は重要な局面を迎えています。米価高騰をはじめ、食料・エネルギーの安定確保も喫緊の課題です。日本の「食料」「土地」「海」「情報」を守るため、即効性のある具体的な政策を進めます。

教育は国家百年の大計。社会で役立つ知識の習得と日本人が積み上げてきた価値観の伝承、そしてデジタル社会に対応する新しい技術を学ぶ必要があります。力強い次世代が日本の大地から湧き出るように、教育に力を注ぎます。

